

東京トレッキングクラブ

T. T. C. 会 報 2015年 2 月号

会長：飯田隆一

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 1 月の山行計画（追加分） 》

No. 3, 128 景信山～高尾山（薬王院初詣山行）＜B＞ L 五十嵐知也

新年の安全登山を祈願します。

1月7日(水) JR高尾駅北口 8:12 発小仏行バス乗車＝8:40 小仏バス停 8:45 歩き出し－1時間景信山－30分小仏峠－25分城山－50分高尾山－15分薬王院－1時間琵琶滝－15分京王線高尾山口駅

歩程：4時間15分＋1時間30分……5時間45分 14:30 高尾山口駅着。

地図：昭文社“高尾・陣馬”

費用：約1,500円

申し込み：前日までCメール又は電話でリーダーへ。

《 2 月の山行計画 》

No. 3, 129 三床山～一床山 ＜C＞ L 阪本弘二

冬枯れの展望のよい低山を歩きます

2月8日(日) 7:06 浅草発太田行区間急行＝8:45 館林 8:50＝9:20 田沼 タクシー15分鹿嶋神社 10:00 歩き出し－50分三床山－40分二床山－20分一床山－1時間鹿嶋神社

歩程：2時間50分＋1時間……3時間50分 13:50 鹿嶋神社に着く。タクシーで田沼駅へ。

地図：2.5万円 “田沼”

費用：約4,500円

申し込み：2月6日(金)までにハガキ・TEL・FAXでリーダーへ。

備考：新ハイ No. 686 参照

No. 3, 130 ゲレンデスキー志賀高原

L 佐藤ツヤ子

今年もまた志賀高原の広大なゲレンデと温泉を楽しみに行きましょう。初級から上級まで安心して滑れます。

2月9日(月) 7:24東京発長野新幹線「あさま505号」=7:48大宮=8:49長野=9:10発(急行バス)=10:32一の瀬 宿で支度して午後から滑降。宿「ホテルむつみ」TEL0269-34-2706 1泊2食7,500円

2月10日(火)~11日(水・祭)の午前中まで滑降。

費用: 約32,000円(交通費+宿代)+リフト代(未定)

申し込み: 1月31日(土)までに葉書、電話(携帯を含む)、Cメールでリーダーへ。

備考: Lは大宮から乗車します スキー用具を事前に送付する場合の宛先 〒381-0401長野県下高井郡山ノ内町志賀高原一の瀬 高原リゾートホテルむつみ

No. 3, 131 衣笠山公園から大楠山 <C>

L 新井田晴義

2月11日(水・祝) JR横須賀線 衣笠駅改札口10:00集合。10:10歩き出し-40分衣笠山公園-1時間横浜横須賀道路-1時間大楠山-40分前田川遊歩道入口-20分前田橋-20分立石海岸

歩程: 4時間+1時間30分……5時間30分 15:40立石海岸バス停に着く。バスで逗子駅に。

地図: 2.5万円 “横須賀、浦賀、秋谷”

費用: 約3,000円(休日おでかけパス使用の場合)

申し込み: 2月9日(月)までに葉書、電話、FAXでリーダーに。

No. 3, 132 皇居一周お濠端ウォーキング

L 飯田隆一

2月12日(木) 10:00地下鉄東西線、半蔵門線九段下駅集合 10:10歩き出し-東京国立近代美術館-天守台(天守閣跡)-松の大廊下跡-大手門-坂下門-二重橋-桜田門-半蔵門-千鳥ヶ淵戦没者墓苑-地下鉄九段下駅

歩程: 2時間+1時間40分……3時間40分 13:30九段下駅に着く

地図: 参加者に当日お渡しします。

費用: 交通費のみ。

申し込み: 前日までに電話、FAX, SMSでリーダーへ。

**No. 3, 133 三ッ峠山 **

L 大塚康彦

朝の富士山、樹氷を見に行きます。

2月14日(土) 7:46 高尾発河口湖行=9:33 河口湖駅着 9:40 天下茶屋行バス=三ッ峠山入口下車 10:30 歩き出し-1時間三ッ峠登山口-55分四季樂園-55分開運山-35分四季樂園(泊) 一泊二食(8,000円+消費税) TEL 0555-76-7566

歩程: 3時間25分+1時間……4時間25分 14:55 四季樂園に着く。

2月15日(日) 歩き出し8:00-50分木無山-55分鉄塔-25分局前バス12:12分河口湖行き 着後解散

歩程: 2時間10分+1時間……3時間10分

地図: 2.5万図“川口湖東部” 昭文社“富士山(裏)”

費用: 約14,000円

申し込み: 2月11日(水)までに、はがき、TEL、FAXにてリーダーに

備考: アイゼン、防寒具を持ってきて下さい(荒天の場合は中止にします。)

No. 3, 134 矢沢~茅丸~市道山 L 五十嵐知也

2月21日(土) 6:30 立川発武蔵五日市行=7:00 武蔵五日市 7:20 数馬行バス=7:50 南郷 8:00 歩き出し-25分落合橋-40分奥矢沢橋-1時間10分茅丸-1時間醍醐丸-1時間15分市道山-55分臼杵山-1時間荷田峠-25分荷田子バス停

歩程: 6時間50分+1時間10分……8時間 16:00 バス停に着く。バスで武蔵五日市駅へ。

地図: 2.5万図“五日市、与瀬”

費用: 約2,500円

申し込み: 前日までにCメール又は電話でリーダーへ。

備考: 状況に応じてルート短縮が可能です。

No. 3, 135 栃木三峰山 L 飯田隆一

セツブンソウの群生地を登山後に見に行きます。

2月28日(土) 7:10 浅草発日光・会津田島行=7:21 北千住=7:50 東武動物公園=8:26 栃木=タクシー約40分寺坂橋 9:15 歩き出し-45分寺坂峠-10分登り口-30分580m点-35分永野御岳山-25分三峰山-1時間星野バス停

歩程: 3時間25分+1時間30分……4時間55分 14:10 バス停に着く。

地図: 2.5万図“下野大柿、仙波”

費用: 約5,000円

申し込み：3月26日（木）までに電話、FAX、携帯SMSでリーダーへ。

備考：セツブンソウを見学するのは無料ですが農家の人達が個人的に見せてくれているので少しお礼をしたいと思います。

《 山行報告 》

No. 3, 106 信越トレイル3 牧峠－関田峠－仏ヶ峰登山口－とん平

パーティ：大島、吉原、瀬川、石井、阪本、河野、持田、佐近／石川、松井、
L阪本 計11名

11月8日（土）曇。天候不良の為日程を変更した。宿の車で牧峠へ。12：00 歩き出し。最初から少々きつい登りで登りきった小高い所で昼食タイムにする。すっかり葉の落ちた樹林のあいだから展望を探しながら梨平峠を通過し、関田峠に着く。予定時間より早く着いたので茶屋池まで下り避難小屋でトイレタイムをとり、少し先の大神楽展望台で迎えの車を待った。今日は雨の挨拶がなくてよかった。

牧峠 12：00 歩き出し－12：10 昼食タイム（12：10-12：30）－13：40 梨平峠－14：40 関田峠－茶屋池－15：20 大神楽展望台－16：10 「ロッヂ タルモト」

11月9日（日）曇後雨。朝食を早めにしてもらい関田峠へ。8：30 歩き出し。葉の落ちた曲がりくねったブナ林をながめながら黒倉山から鍋倉山に着き休憩。相変わらずのブナ林の稜線を所々で景色ながめ小沢峠に着き昼食タイムにする。雨がぼつぼつ降り始めたので食事も早々にして雨具を着て歩きだす。仏ヶ峰の位置がわからないまま戸狩スキー場のゲレンデを下りとん平に着き宿の車を待つ。11月10日より峠への道路が冬期閉鎖になる事を誰も知らなかった。閉鎖前でよかった。信越トレイル80kmを無事歩き終え夕食時ワインで乾杯。

関田峠 8：30 歩き出し－9：30 黒倉山－10：00 鍋倉山－11：30 小沢峠（昼食タイム11：30-11：50）－12：30 仏ヶ峰登山口－13：20 とん平－15：20 「ロッヂ タルモト」

11月10日（月）曇後晴。「ロッヂ タルモト」の主人の案内でのぞみ湖を一周して飯山駅の近くのソバ屋に送ってもらい、3回にわたり大変お世話になりました。

飯山駅は11月8日で100年ちかい歴史を閉じ11月9日より新幹線に接続した新しい駅に移りました。 (阪本 記)

No. 3, 107 吾妻山と修善寺・歴史散歩

パーティ：高橋、松永、成田、古屋、久保田、L中神 計6名

11月8日(土)曇。二宮駅より歩き出し道標に従い山道は石段の急坂を登る。浅間神社境内の広場に着き参拝。道なりに緩やかな登りで吾妻山頂上の展望台広場に出ます。心地良い風の中きらめく相模湾や富士・伊豆大島など淡い展望を楽しみ昼食。Lは広々とした芝生の中で三角点を探すと芝生に埋れた標石がある。自然林の多い遊歩道を下り県道に出て曾我兄弟の墓地がある知足寺へ。寺境内の西端を登り参拝。右手に吾妻山腹を見ながら山裾の道を歩き二宮駅に戻る。

二宮駅歩き出し10:30-吾妻山展望台11:20~12:00-知足寺13:00~20-二宮駅13:40=熱海=伊東14:50-伊東温泉15:10

11月9日(日)晴。修善寺温泉バス停から歩き出す。桂川沿いに由緒ある日本旅館が立ち並ぶ温泉街を観光客と修善寺へ。石階段を登り弘法大師が開いた古刹に参拝。日枝神社から標識に従い竹林の小道に入る。今まさに秋色の中さわやかな風と竹の葉ずれの音を楽しみ散策。道なりに進み源範頼の墓所から修善寺自然公園へ。途中でお遍路さんの鈴の音を聞く。山道は苔むした石段の急坂を登り修善寺梅林がある上部に出る。梅林の散策路を歩き昼食。遊歩道を下り車道に出てバスで再び修善寺温泉街に戻り、観光を楽しみながら修善寺温泉バス停に着く。

修善寺温泉バス停歩き出し9:40-記録なし (中神 記)

No. 3, 108 鳥屋山北尾根~倉岳山北東尾根

パーティ：大島、山田(広)、木原/佐藤、水上、L五十嵐 計6名

11月12日(水)曇。梁川駅より車道を30分程歩き尾根にとりついた。特に目印もないので適当によじ登ると赤テープがあった。尾根通し約1時間30分で鳥屋山に着いた。一般登山道を西に進む立野峠に至り、ここで多勢が登ってくるのが見え、早々に倉岳山に向かった。

倉岳山山頂は10人以上が食事中で我々もここで昼食をとることにした。しばらくすると先程の立野峠からのパーティが20人程集まり、高畑山方面からも数人到着し、大変な賑わいである。静かな山を愛する我々は追い立てられるように山頂を辞し北東尾根へ出発した。倉岳山北面には北東、北、北西の3本の尾根がある。赤テープにつられて下ると右にも左にも尾根があり、これは中央の北尾根を下りてしまったようだ。赤テープもなくなり、尾根が岩っぽくなったので植林帯へ入り下畑集落の水道施設に至った。予定のルートをはずしたのは失敗だが、多少スリルのある山行となり楽しかった。

梁川駅8:30-尾根とりつき9:00-鳥屋山10:30-立野峠11:20-倉岳山12:00~40-下畑集落14:30-鳥沢駅15:00 (五十嵐 記)

No. 3, 109 丹沢 谷ヶ山から不老山 < B >

リーダーの都合で中止しました。

No. 3, 110 鉾石山から朝倉山 < B >

パーティ：新井田、阪本、L飯田 計3名

11月30日(日)晴後曇。予定日が雨の為一日延期して実地しました。朝の内は真っ青な空であったが登り出すところからは雲が出てきた。広い舗装路を歩き途中で世田谷区の保養施設の脇を通ると沢山の車が駐車していた。ふじやまの湯という所で曲り山に入る。上から猟銃を積んだ車が下りてきた。登山口から山道に入ると熟年カップルが下りてきたが男性は運動靴なのでどこまで行って来たか？このコースはウルトラ山岳マラソンのコースになっているようで標識が沢山ある。傾斜が緩み右の方に大きく回り込んで尾根に乗った。この頃から天気が急速に悪くなってきたので高度計がくるってきた。マラソンコースが右にそれてからは踏み跡が薄くなった。第一休憩所に着いたが鉾石山の標識が無い。あとで気が付いたのだが少し外れた所に頂上の標識があった。昼食後クマザサを踏み分けながら朝倉山に向かう。頂上には三角点があり木賊山(1289m)と書いてあった。此処から北の方にも踏み跡があり川場牧場に下れそうである。鉾石山に戻り下山コースに入った。1,181mのピークから更に下り途中からジグザグの道になり林道経由で川場牧場から来る舗装路に出た。ふじやまの湯でタクシーを呼び沼田駅に着いて解散。

上界戸バス停 9:20-ふじやまの湯 10:00-林道終点(登山口) 10:35-第一休憩所 11:30~50-朝倉山(木賊山) 12:00-鉾石山 12:15-1181m 12:30-ふじやまの湯 13:20 (飯田 記)

No. 3, 111 高川山からむすび山 < B >

パーティ：佐藤(ツ)、瀬川、菊地、持田、山田(広)、佐近、村田、南出、白井、下山/佐藤、中島、見目、L河野 計14名

11月24日(月・祝)晴。はからずも昨年と同じ山行日に驚く。昨年もすばらしい紅葉だったので期待に心弾んだ。30分程で高川新登山口に着く。衣服調整後男坂を経由し落葉を踏みしめて登る。昨年より紅葉が少ないなあーと思いつつ、1時間程で高川山頂に登頂。すばらしい笠雲を綿帽子に富士の全容を眺め絶賛の悲鳴。風のない小春日和を賑ひの中で暫し楽しんだ。田之倉分岐を過ぎ、いつもの山頂で中食、尾根を上下山しつつむすび山へ近づくにつれ山紅葉が赤・黄と美し

かった。櫟（くぬぎ）の葉も真赤に燃えていた。むすび山で前方の山並の紅葉を楽しみ全員無事下山。大月駅で解散。

初狩駅歩き出し 9 : 05－新登山口 9 : 30－高川山 10 : 30～45－田之倉分岐 11 : 37－昼食 11 : 40～12 : 10－天神峠 12 : 35－512m 13 : 20－むすび山 13 : 50～14 : 00－大月駅 14 : 35 (菊地 記)

No. 3, 112 高畑山～倉岳山 < B >

パーティ：瀬川、L 見目 計 2 名

11 月 30 日（日）曇り。例年ならばとても寒いはずだが、電車で通過途中の小仏峠を抜けると暖かいので霧が一面に立ち込めていた。鳥沢駅に降り立つと、沢山の登山者が。でも、殆どの人達は、バスで扇山に向かって行った。

9 時、出発。小篠貯水池で立ち休憩。木々の葉が落ちた見通しの良い道を、登って行く。途中、高畑山の山頂が見渡せる。晩秋なので、綺麗な紅葉は終わっていた。よって、登山者は少ない。高畑山の山頂で、コーヒータイム。綺麗な富士の秀峰は、見えず。道志の山々を見ながら天神山、穴路峠を抜け、そして最後の急な所を登って行く。そして、倉岳山山頂に着く。此处も、何時もなら人が多いのだが今日は、静かな山頂の気分が味あえた。ゆっくりと昼食を楽しむ。後、下山開始。水場迄は、急な下りが続く。水場で、御土産の水を 1 リットル汲む。

此处からは、月夜根沢沿いの綺麗な紅葉の道なのだが、今は既に遅い。所々、雪の被害なのか、台風の被害なのか倒木が多く見られた。本日は、人が少なく、静かなのんびり山行が楽しめた。

鳥沢駅 9 : 00－10 : 05 石仏 10 : 10－11 : 25 高畑山 11 : 40－12 : 35 倉岳山 13 : 10－13 : 45 水場 13 : 55－15 : 00 梁川駅 (見目 記)

No. 3, 113 檜岳 < C >

パーティ：木原、森戸／五十嵐、L 新井田 計 4 名

11 月 7 日（土）晴。寄大橋までタクシーで入り寄沢沿いの林道を行き、道標に導かれ河原を歩くようになり数回渡渉。時には踏跡が不明瞭になるが赤布が見られる。左岸の山腹への道を少し間違えたが修正し鹿除けの網がある道に出た。数年前はロープで登った箇所は頑丈な木造の梯子になっていて、沢状で赤布の多い道を最後は金属製の梯子で登り雨山峠で昼食。鍋割山方面に雲が出始める。

峠からは急で細い稜線となり樹木の葉も落ち秋山らしさを感じられる。雨山の先には崩壊地があり、多少展望もある。樹林の中を行く檜岳山頂は薄いガス。下山は秦野峠方面にわずかに行き南東尾根に。入り口には赤布数本あり。初め踏跡

が薄いが徐々にはっきりし植林帯に入れば明瞭になる。753m点付近は山腹を左に巻き「成長の森」の人名の多く記された案内板から三方に分かれた左の道を行き「寄水道林道」に。それから寄大橋から寄バス停に。

寄大橋歩き出し 8:50-10:40 コンバ沢分岐-11:25~40 雨山峠-12:20 雨山-12:55 檜岳-13:50 753m点付近-14:30 林道-14:50 寄大橋-15:25 寄バス停
(新井田 記)

<<ちょっと一言伝言板>>

☆ 葛老山に参加して

葛老山までの整備された登山道を歩きながら、平成16年1月の会山行の時、登山道など無く、雪原のラッセルで山頂を極め、三角点を掘り出した事が有ったな～と思い出しました。今回は季節を変えての登山、山頂からのヤブ山の下りでは、背丈を越す熊笹で視界も利かずで、久しぶりの藪漕ぎでキツカッタ～。そろそろ限界かな??
高橋輝男

☆ お詫び

11月号の会報でNo.を間違えました。山行報告で訂正します。又、2,015年1月号でも番号を間違えました。“No. 3, 120 浮間公園から荒川へ”はNo. 3, 121へ訂正。以下順に番号がずれ“No. 3, 126 シダング山とロウバイの花”はNo. 3, 127に訂正します。

<<お知らせ>>

☆ 3月の山行予告

3月6日(金)～8日(日) 斑尾高原 スノーシューとグレンデスキー
L 阪本弘二

3月28日(土) 大滝不動から甲州高尾山 L 飯田隆一

☆ 2月の役員会は2月4日(水) 上原区民会館 18:00～20:00です。

☆ 3月の山行計画および 山行報告を12月31日(水)までに飯田まで提出して下さい。